

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第 110 回）に係る面談
2. 日時：令和 5 年 1 2 月 5 日（火） 1 4 時 3 0 分～ 1 6 時 3 0 分
3. 場所：原子力規制庁 6 階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
大辻管理官補佐、元嶋専門職、宮田係員

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室 3 名（テレビ会議システムによる出席）
福島第一原子力発電所 1 1 名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：
 - 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、次回（第 110 回）特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）の議題に関し、資料に基づき主に以下について説明を受けた。
 - 中期的リスクの低減目標マップ（2023 年 3 月版）の進捗状況
 - ALPS 処理水海洋放出の進捗状況
 - 増設 ALPS 配管洗浄作業における身体汚染発生について
 - 原子力規制庁は、上記の内容を確認するとともに、以下のとおりコメントを行った。
 - 【中期的リスクの低減目標マップ（2023 年 3 月版）の進捗状況】
 - 福島第一原子力発電所 1 号機 PCV 閉じ込め機能強化に向けた試験の結果については、全体の試験計画と今回の試験の位置付けを資料に加えた上で説明すること。
 - 【増設 ALPS 配管洗浄作業における身体汚染発生について】
 - 検討会に向けて、すでに公表されている再発防止のための設備に関する対策と、実施計画を踏まえた東京電力としての再発防止策とを整理した上で資料を作成し、説明を行うことができるよう準備を行うこと。
 - 東京電力から、原子力規制庁からのコメントについて検討の上、検討会に向けて対応が必要なものについては、適切に対応する旨回答があった。
6. 資料
 - 増設 ALPS 配管洗浄作業における身体汚染発生について
 - 1F 中期的リスクの低減目標マップ（2023 年 3 月版）の進捗状況について
 - 建屋滞留水処理等の進捗状況について
 - 格納容器内部の閉じ込め機能維持方針策定（試験結果の速報）
 - 1 号機原子炉建屋上部への地震計設置 検討状況について
 - ALPS スラリー安定化処理設備設置の検討状況について
 - ALPS 処理水海洋放出の状況
 - （説明用）： 1 F 固体廃棄物の保管管理計画～2023 年度改定
 - （本文）： 1 F 固体廃棄物の保管管理計画～2023 年度改定～
 - SGTS 配管撤去（その 1）スミヤ分析結果及び線量調査